

## 令和7年度第2回新居浜市総合文化施設及び美術館協議会会議録

- 1 日時 令和8年3月24日(火) 14:00～16:00
- 2 場所 あかがねミュージアム 創作スペース
- 3 出席者 出席委員(12名)  
加藤 啓子 神野 恭多 佐伯 徳哉 篠原 雅士 近藤 弘香 徳田 明仁  
和田 英夫 岡野 弥生 吉田 達哉 越智 秀園 黒光 恵 坂上 公三  
欠席委員(3名)  
岡 俊守 國久保 浩二 土岐 正和  
事務局  
新居浜市美術館 館長 松原 龍一  
企画部文化スポーツ局 局長 守谷 典隆  
文化振興課 課長 中沢 美由紀  
文化振興課 副課長 野口 一美  
新居浜市美術館 学芸係長 鎌田 真実  
新居浜市美術館 主事 藤田 琉花  
あかがねミュージアム運営グループ  
経営統括者 渡邊 由佳  
施設統括責任者 菅 春二  
主任 宮崎 穂香
- 4 次第 議事
  - (1) 委員紹介
  - (2) 委員長、副委員長選出
  - (3) 令和7年度事業報告について
  - (4) 令和8年度事業計画(案)について
  - (5) その他

事務局	本協議会でございますが、令和7年11月11日に委員の前任の委員の皆様が満了したことに伴いまして、令和7年11月12日に、続けて新たに委員の委嘱をさせていただいております。委員の皆様がの任期につきましては、令和7年11月12日から令和9年11月11日までの2年間となっております。
-----	---

事務局	<p>本日は新たに委員を委嘱させていただいた皆様によります初めての会合でございますので、会長が決定いたしておりません。つきましては、会長が決定するまでの間、会議の進行につきましては事務局を担当させていただいておりますあかがねミュージアム運営グループの私、菅が務めさせていただきます。どうかご協力のほどよろしくお願いを申し上げます。</p> <p>それではまず、会議に先立ちまして、本日本会議の委員 15 名のうち 12 名の皆様にご出席を賜っております。新居浜市総合文化施設及び美術館協議会条例第 6 条第 2 項によりまして、本日 12 名の皆様にご出席ということでございますので、委員の過半数に達しており、本日の会議は成立いたします。これをまずご報告をさせていただきます。</p> <p>次に本日の会議でございますが、新居浜市情報公開条例に基づき公開とさせていただきます。今のところまだ傍聴の方のお申し込みはございませんが、会議の最中で傍聴の方がいらっしゃるかもしれません。その点ご協力のほどよろしくお願いを申し上げます。</p> <p>それでは、開催にあたりまして、企画部文化スポーツ局局長守谷典隆がご挨拶申し上げます。</p>
事務局	<p>平素より、あかがねミュージアムの運営に多大なるご協力をいただいております、この場をお借りして御礼申し上げます。また、この後議題の方ではあるんですけども、今年 10 周年を迎えまして、来館者数もコロナ禍以降最大を獲得いたしました。この後の会議で新たな会長さん、副会長さんの専任や来年度の事業計画の（案）などもありますけれども、引き続きこの施設が市民にとって喜ばれる魅力のある施設となるよう、我々としても努力してまいりたいと思いますので、引き続きご協力よろしくお願いして本日の会議をお願いいたします。</p>
事務局	<p>それでは本日ご出席の委員の皆様をご紹介させていただきます。皆様のお手元には総合文化施設及び美術館協議会委員ということで皆様の名簿をお配りさせていただいております。ここで大変申し訳ございません、名簿の右上のところに令和 7 年 2 月現在と記載がございますが、正しくは令和 8 年 2 月現在となります。大変申し訳ございませんが資料のご修正のほどよろしくお願い申し上げます。大変失礼をいたしました。</p> <p>それでは、委員のみなさまをご紹介いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新居浜市中学校校長会 加藤 啓子 様</li> <li>・新居浜市 PTA 連合会 神野 恭多 様</li> <li>・新居浜工業高等専門学校 佐伯 徳哉 様</li> <li>・新居浜文化協会 篠原 雅士 様</li> <li>・新居浜コンサート協会 近藤 弘香 様</li> <li>・国立大学法人愛媛大学 徳田 明仁 様</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛媛県総合科学博物館 和田 英夫 様</li> <li>・新居浜市公民館連絡協議会 岡野 弥生 様</li> <li>・あかがねミュージアムサポータークラブ 吉田 達哉 様</li> <li>・新居浜市美術展覧会運営委員会 越智 秀園 様</li> <li>・新居浜市女性連合協議会 黒光 恵 様</li> <li>・新居浜市連合自治会 坂上 公三 様</li> </ul> <p>皆様ありがとうございました。よろしく願いいたします。</p> <p>それでは会長副会長の選出について議事を進めていただきたいと思います。みなさまお手元に本協議会の条例をお配りしております。こちらをご覧くださいと思います。条例第5条に、「協議会に会長及び副会長を置く。会長及び副会長は、委員の互選により定める。」と定められておりますので、条例に従いまして会長、副会長を選出させていただきます。委員の皆様ご意見はございますでしょうか。</p>
委員	<p>前回同様に、会長は吉田様、副会長は篠原様でお願いしたいと思います。</p>
事務局	<p>ただいまのご提案につきまして、ご異議ございませんでしょうか。</p>
委員	<p>(異議なし)</p>
事務局	<p>それでは会長は吉田様、副会長は篠原様とさせていただきます。</p>
会長	<p>皆さま、会長を拝命させていただきます吉田と申します。文化施設にどこまでの好影響を与えられるか自信はないんですけれども、2年間頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。</p>
副会長	<p>美術館に対する思いは非常に強いものがございます。皆さん今後もよろしくご協力をお願いいたします。</p>
事務局	<p>それでは、本協議会条例第6条の規定によりまして、ここからの議事進行につきましては会長にお願いしたいと思います。</p>
会長	<p>皆様よろしく願いいたします。本日の議案はお手元の資料に記載されております、令和7年度事業報告、令和8年度事業計画(案)についての審議となります。まず、事務局から令和7年度事業報告のご説明をお願いいたします。</p>

事務局	<p>新居浜市総合文化施設及び美術館協議会の資料に沿ってご説明いたします。 まず、総合文化施設についてご報告を申し上げます。 (資料に基づいて説明)</p>
事務局	<p>続いて新居浜市美術館の報告をいたします。 (資料に基づいて説明)</p>
会長	<p>総合文化施設及び美術館の事業報告のご説明をいただきありがとうございました。ただいまの説明についてご意見、ご質問がございましたらお願いいたします。</p>
委員	<p>美術館事業で目標人数が26,000人となっており、実際は71,148人となっています。KPIの設定が低いのではないかと思います、そのあたりはどのようにお考えでしょうか。</p>
事務局	<p>人数設定については、予算規模や収支バランスを考慮して設定しております。来館者が少なかった場合のリスクも踏まえて設定しておりますが、もう少し上げてよいのではないかという点については今後検討していきたいと考えております。</p>
会長	<p>その他ご意見ございませんでしょうか。</p>
委員	<p>「わけあって絶滅しました展。」に行きました。子どもや家族連れがとてもたくさん来ていたと思います。子どもたちが読めない部分を大人に読んでもらっている場面があり、大人は最後まで読むのが大変になって途中で見るのをやめていたのが、少し勿体ないと感じました。子どもたちにも分かりやすい部分がワンポイントでもあれば、もう少しじっくり展示を見てもらえたのではないかと思います。自分自身はとても楽しかったです。</p>
会長	<p>その他ご意見ございませんでしょうか。</p>
委員	<p>住友コレクションは会期の後半になり、口コミで「すごいものが来ている」と広がり、終盤で多くの人を訪れたのではないかと思います。やはり、皆さんが知らなかったというのが勿体なかったと感じました。 サンリオ展の時には、駐車場が満車で入れず帰ったという声もありました。</p>
事務局	<p>駐車場問題については課題として認識しており、近隣の美術館の話聞いてみると駐車場問題を課題として抱えているところが多かったです。今後解決に向けて対応を検討していきたいと考えております。市と指定管理者側で相談しながら解決できるよう検討していきます。</p>

委員	<p>まずもって素晴らしいです。なぜならば、新居浜市民は112,000人しかいないんです。ここは、市民のために市民の市税を使って作った施設です。それにおいては、どこの文化教育をやるのか明確にビジョンが見えていると思います。単純計算すると、この施設の来館者数は110,000人を超えており、市民の約7割が3回来ているということです。KPIの数値については何のためのKPI数値なのかということのを改めて考えなければいけないと思います。これは文化施設の施策なので、新居浜市が新居浜市の文化教育をどうしていきたいのかということのを夢と現実を市民の皆様の意見に照らし合わせて決めていくということが重要だと思いました。開館してから10年間、なかなか目的を明確に見つけきれない中でも、コロナ禍の影響を受けここまで回復できたことは愛媛県内というはずば抜けていると思います。美術館事業においては、広報ではなく啓発が重要ではないかと思います。市民に美術の価値を伝える取り組みが必要だと思います。</p>
会長	<p>続きまして、令和8年度事業計画（案）について事務局からご説明いたします。</p>
事務局	<p>まず、総合文化施設についてご報告を申し上げます。 （資料に基づいて説明）</p>
事務局	<p>続いて新居浜市美術館の報告をいたします。 （資料に基づいて説明）</p>
会長	<p>ありがとうございます。それでは皆様からご意見や感想をいただければと思います。</p>
委員	<p>ご説明いただき、4つの展覧会を予定されているということなんですが、お見受けしたところ巡回展というお話が登場していたかと思いますが、4つのうちの3つが巡回展で、この美術館独自でやられる展覧会というのがコレクション展になるという理解でよろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>木村伊兵衛展とインド更紗展、木梨憲武展については巡回展になります。コレクション展については当館の独自展示という位置づけになります。</p>
委員	<p>先ほど少し出ておりました目標人数の設定についてですが、いわゆる採算ラインとの関係で設定されているというお話だったかと思いますが、巡回展については受け入れの際の経費がベースになっているという理解でよろしいでしょうか。また、このコレクション展の1000人という目標についてはどのような論拠で設定されているのでしょうか。</p>

事務局	<p>はい、展覧会ごとに必要となる経費を算出し入場料収入とのバランスを見ながら設定しておりますので、基本的には赤字にならないラインを基準として設定しております。コレクション展については、入場料設定も比較的安く設定しておりまして、過去の実績などを踏まえて来館者数を見込んで設定しております。</p>
委員	<p>収支に関する資料が今回提示されていないため、委員として評価する際に少し判断が難しいと感じております。可能な範囲で構いませんので、今後は収支の概要が分かるような資料をご提示いただけるとありがたいと思います。</p>
事務局	<p>ご意見として承りまして今後の資料作成の中で検討させていただきたいと思います。</p>
委員	<p>今回の資料ですと、事業の実施結果は分かるんですが調査研究や収集活動などの学芸業務の流れが見えにくいと感じました。例えばどのような調査を行い、それがどのように展覧会につながっているのかといった点が分かるようになると、より理解が深まると思います。</p>
事務局	<p>ご指摘の点につきましては今後資料の中で表現できるよう検討してまいります。</p>
委員	<p>学芸員の体制についてお伺いしたいのですが、現在市の学芸員は何名いらっしゃるのでしょうか。また、指定管理側の学芸員は何名でしょうか。</p>
事務局	<p>現在美術館については市の学芸員は1名、指定管理側では2名体制となっております。</p>
委員	<p>市直属の学芸員の仕事が今後どのように継承されていくのか、持っておられる大切な美術品を次の時代にどのように継承していくのか、今後この体制をどのように維持していくについてどのように考えておられるのかお聞かせいただけますでしょうか。</p>
事務局	<p>学芸員の必要性については認識しておりまして、引き続き増員について要望を行っているところでございます。ただし市全体の職員数の制約もございますので、今後どのような形で体制を整えていくかについては検討していく必要があると考えております。</p>
委員	<p>学芸員の役割は非常に重要であり、コレクションの管理や調査研究を継続していくためにも、体制の充実が必要だと思いますので引き続きご検討をお願いいたします。</p> <p>あと一点、多目的ホールでの事業と美術館の展覧会との連携についてはどのように考えておられますでしょうか。</p>

事務局	<p>展覧会に関連した講演会やワークショップなどを施設全体で実施しておりまして、次年度につきましてもホールだけでなく施設全体を活用した連携事業を進めていきたいと考えております。</p>
委員	<p>今回の説明を聞いて感じたことですが、非常に成果が出ている施設であると思います。特に来館者数の伸びについては評価できるものだと思います。一方で今後は単に来館者数を増やすだけでなく市民にとってどのような価値を提供していくのかという視点が重要になるのではないかと感じました。</p>
委員	<p>指定管理事業については、これまでにない取り組みの仕方をどんどん取り入れて、市民にいろんな形で関わってもらえるようにほしいと思います。</p> <p>美術館事業について、夏休みに合わせて開催していた展示は、自分の印象では夏休みを迎えた子どもとその家族をターゲットにしたものだったと感じています。そうすることにより、あかがねミュージアムというものを知ってもらい、活用してもらおう一つのきっかけとなっていたと思いますが、R8度の展示について大きく思考を変更されたところについて何か背景があるのでしょうか。</p>
事務局	<p>インド更紗の展覧会については春や秋も検討しましたが、日本を巡回できる期間が決まっていて、R8度展示ができる期間が夏休み期間しかなかったため、この期間に展覧会を開催することにしました。</p>
委員	<p>実際に運営していただいている指定管理の皆様、市のご担当の皆様の直結した運営がすごく上手くいっていると実感しています。今年度10周年という節目でもありますので、今後の10年間を見据えたビジョンの整理も必要ではないかと思えます。</p>
委員	<p>文化施設として市民の教育や意識の向上にどのように貢献していくのかという点についても今後検討していく必要があると感じました。</p>
会長	<p>貴重なご意見をありがとうございました。事業計画の中では、収支をお見せするかどうか、学芸員の業務の流れを可視化するという課題が見えました。事業報告の中のビジョンや啓発、市長からの発信、駐車場問題などを今後の課題とし、改善に向けて取り組んでいただきたいと思います。</p> <p>それではその他の項目に移らせていただきます。</p>
委員	<p>今回初めて参加させていただき、全体を通して感じたことですが、やはり非常にしっかりと運営されているという印象を受けました。一方で今後の課題としてやはり学芸員の体制の部分が気になるところでございます。現在市の学芸員が1名ということで指定</p>

	<p>管理の学芸員の方と合わせて対応していますが、やはり調査研究や収集活動を継続していくためには一定の体制が必要になるのではないかと感じました。</p> <p>また人口減少が進む中でこの施設が今後どのような役割を担っていくのかという点についても重要なテーマになると思います単に来館者数を増やすというだけでなく市民の文化的な意識の向上や地域全体の活性化にどのように寄与していくのかという視点が必要ではないかと感じました。学芸員問題について皆さんにご意見をお伺いしたいなと思いました。</p>
事務局	<p>今のご意見に関連してですが、やはりこの施設は新居浜市だけでなく東予地域全体の中核となる施設であると思いますので、広域的な視点での活用も検討していく必要があるのではないかと感じました。学芸員問題に限らず、人員不足が問題となっているのは新居浜市だけに限らず社会全体の課題となっています。短期的な言い方をしますが、10年先の未来をどのように考えていくのか、指定管理と行政が一緒になって考えていくことが重要になると思います。</p>
会長	<p>本日は長時間にわたりご審議いただき誠にありがとうございました。本日いただきましたご意見につきましては今後の事業運営に反映していただくよう事務局にお願いしたいと思います。</p> <p>それでは以上をもちまして、令和7年度第2回新居浜市総合文化施設及び新居浜市美術館協議会を終了いたします。</p>